

聴講無料

第7回 聖光文庫文化講座

◇第1講 午後1時45分～2時45分

「鉄斎の絵と鉄斎ゆかりの敦煌古書 －杏雨書屋の所蔵品から－

講師：東野 治之 氏

(武田科学振興財団 杏雨書屋館長)

◇第2講 午後3時～4時

「京都の近代－美術工芸を中心に－

講師：並木 誠士 氏

(京都工芸繊維大学教授・同大学美術工芸資料館館長)

日時 2018(平成30)年12月2日(日)
午後1時30分～4時(受付：午後1時10分～)
※講座終了後、聖光文庫をご案内いたします。

会場 宝塚市立中央図書館 2階集会室
(阪急宝塚線 清荒神駅前)

※定員90名(自由席) 聴講無料(受講証は発行いたしません)

申込 2018(平成30)年11月4日(日)～先着順
※申込方法は裏面をご覧ください。

主催：鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館(聖光文庫)
後援：清荒神清澄寺

申込・問い合わせ

宝塚市立中央図書館 TEL：0797-84-6121
〒665-0836 兵庫県宝塚市清荒神1丁目2番18号

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画展

「富岡文庫の世界－鉄斎・謙蔵父子の愛蔵本－」

2018年12月2日(日)～2019年2月7日(木)

開室時間：午前10時～午後5時

休館日：水曜日、第2金曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

会場：宝塚市立中央図書館聖光文庫《入場無料》

◎第7回聖光文庫文化講座「推薦図書」(図書の紹介をまじえたお話もあります)

第1講「鉄斎の絵と鉄斎ゆかりの敦煌古書－杏雨書屋の所蔵品から－」

講師：東野 治之 氏 (武田科学振興財団 杏雨書屋館長)

- ・『敦煌学五十年』神田喜一郎著 二玄社 1960年
- ・『書の古代史』東野治之著 岩波書店 1994年
- ・『遣唐使』東野治之著 岩波書店 2007年
- ・『聖徳太子－ほんとうの姿を求めて』東野治之著 岩波書店 2017年

第2講「京都の近代－美術工芸を中心に－」

講師：並木 誠士 氏 (京都工芸繊維大学教授、同大学美術工芸資料館館長)

- ・『絵画の変－日本美術の絢爛たる開花』並木誠士著 中央公論新社 2009年
- ・『京都 伝統工芸の近代』並木誠士・青木美保子他編 思文閣出版 2012年
- ・『京都 近代美術工芸のネットワーク』並木誠士・青木美保子編 思文閣出版 2017年
- ・『日本絵画の転換点 酒飯論絵巻－「絵巻」の時代から「風俗画」の時代へ』並木誠士著 昭和堂 2017年



宝塚市立中央図書館 聖光文庫

宝塚市立中央図書館特別閲覧室「聖光文庫」には、美術史、絵画、書、彫刻、工芸などの貴重な美術関係の図書が集められています。清荒神清澄寺のご厚意により同寺境内にある鉄斎美術館の入館料によって購入された図書の寄贈を毎年受けており、現在、約15,600点所蔵しています。展示コーナーでは国宝・重文の絵画の複製や四季折々の掛幅などを展示しています。入場・閲覧は無料です。



鉄斎美術館「聖光殿」

鉄斎美術館「聖光殿」は、清荒神清澄寺第37世法主光浄和上の理想とその遺志を継承して、半世紀以上にわたって蒐集されてきた画聖・富岡鉄斎の作品を広く公開展示するために第38世法主光聰和上が昭和50年(1975)4月、清荒神清澄寺の境内に開館しました。

清荒神清澄寺所蔵の鉄斎作品は絵画、書をはじめ、鉄斎が絵付を施した器物、或いは手造りの陶器など器玩と呼ばれるものや、先人の構図、筆法などを学びとるために鉄斎が模写した粉本など多岐にわたり、晩年の傑作を中心に2,000余点を数えます。

☆申込方法

電話	宝塚市立中央図書館 窓口	FAX
●宝塚市立中央図書館 TEL：0797-84-6121 午前9時30分～午後6時受付 休館日[水曜日・第2金曜日]は除く ※氏名(同伴者氏名)・電話番号をお知らせください。	宝塚市立中央図書館 窓口 午前9時30分～午後6時受付 休館日[水曜日・第2金曜日]は除く	●宝塚市立中央図書館 FAX：0797-81-0598
↓	切らずに記入の上 お出しください	↓
	切らずに 記入の上FAX してください	

★「第7回聖光文庫文化講座」聴講申込用紙

(ふりがな) 氏名	(ふりがな) 同伴者氏名
電話番号	FAX番号

※ご記入いただいた個人情報、この講座の目的以外に使用することはありません。